

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

		法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
経験年数等	①氏名			
	② 経験年数	23 年	2 年	7 年
	③ 障害種別の経験		<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害	<input checked="" type="checkbox"/> 身体障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 精神障害
障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	① 経営陣の理解促進	企業向けセミナーの場や職場見学を訪れた経営層に対して、障害者雇用に関する企業経営の理解促進を図っている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	企業向けセミナーの場や職場見学の訪問時に、経営層に向けて障害者雇用による経営スキームの説明を行っている。
	② 障害者雇用推進体制の構築	障害者採用計画立案のもと、専任担当部門を設置し積極的な雇用促進を行っている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	障害者雇用促進に向けて、採用計画の立案・採用活動を行っている。
	③ 社内での障害者雇用の理解促進	経営トップより障害者雇用の年度方針を発信する他、社内研修を定期的を実施し、配属現場における理解促進を図っている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	社内研修を定期的を実施し、社内での理解促進を図っている
	④ 当該事業所内における職務の創出・選定	グループ企業より打診のあった業務において、障害を持った社員が対応できるよう、業務プロセスや体制を整備し、企業内における職務の創出・選定を日常的に行っている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	障害を持った社員が対応できるよう、業務プロセスや体制を整備し、企業内における職務の創出・選定を日常的に行っている。
	⑤ 採用・雇用計画の策定	安定的に職務遂行可能な人物像を整理し、一定の基準を明確にした上で採用方針を決定し、雇用計画を立てている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	求めるスキル・人物像を整理した上で雇用計画を策定し、定期的に見直している。
	⑥ 求人の申込みに向けた準備など募集や採用活動の準備	ワークスタイルに沿った労働条件の設定及び、採用面接時におけるチェックシート作成等、募集や採用活動の準備を行っている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	労働条件や応募媒体の検討を行い、書類選考時のチェックポイントの作成等、採用活動に向けた準備を行っている。
	⑦ 社内の支援体制等の環境整備	社内施設の整備や、障害特性に配慮した制度整備、ジョブコーチや職場支援員の配置などを一括で行う部署があり、適宜対応している。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	障害を持った社員が働きやすくなる制度導入や、ジョブコーチ/職場支援員の配置を促進し、社内における支援体制の強化を図っている。
	⑧ 採用後の雇用管理や職場定着等	ブリーダーシスター制度の導入、ジョブコーチや職場支援員による定着支援の実施。半期ごとに上司との面談を設けステップアップに向けたアドバイスをを行っている。	教育事業グループ責任者及び、総合管理部アドバイザーとして左記の業務を行っている。	定着状況を確認し、安定的な職場定着に向けた仕組みづくりを行っている。